

平成22年度 シラバス	学年・期間・区分	5年次・通年・A群
	対象学科・専攻	機械・電気電子・電子制御・情報・土木工学科
中国語 (Chinese Language)	担当教員	陳 佳秀
	教員室	非常勤講師室
	E-Mail	magiechenjp@hotmail.com
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義 / 学修単位[講義] / 2単位	
週あたりの学習時間と回数	〔授業(100分) + 自学自習(80分)〕×30回	
〔本科目の目標〕 第二外国語中国語のコミュニケーション能力に必要な基礎文法知識を習得する。		
〔本科目の位置付け〕 中国語を習得だけではなく、中国語の学習を通して、中国の文化、社会に興味を持たせ、簡単な日常的コミュニケーション能力を身につけることを目標とする。		
〔学習上の留意点〕 予習、復習を欠かさないこと。 授業中の聞き、話す、コミュニケーションの対話などを何度も音読すること。		
〔授業の内容〕		
授 業 項 目	時限数	授 業 項 目 に 対 す る 達 成 目 標
1.2 文の組み立て(動詞述語文)	2	動詞述語文の組み立て・動詞を理解し、正しく使用すること。
3.4 文の組み立て(形容詞述語文)	2	形容詞述語文の組み立て、形容詞を理解し、正しく使用すること。
5. 時態表現(現在・過去)	2	現在に近い過去完了型を理解し、正しく使用すること。
6. 復習・応用問題ほか	2	授業項目1～5について復習する。
前期中間試験	2	授業項目1～5について達成度を確認する。
7. 時態表現(経験)	2	過去の経験についてと、動作の回数を表す動量詞について理解し正しく使用すること。
8. 時態表現(進行)	2	"
9. 時態(持続)	2	"
10. 方向補語	2	単純方向補語を理解し、正しく使用すること。
11. 方向補語	2	複合方向補語を理解し、正しく使用すること。
12. 可能補語	2	可能の助動詞との使い分けを理解し、正しく使用すること。
13. 可能補語	2	可能の助動詞との関連表現を理解し、正しく使用すること。
14. さまざまな表現	2	疑問文、反復疑問文を理解し、正しく使用すること。
15. さまざまな表現	2	"
16. 総合復習 応用問題	2	これまでに学習した重要表現を正しく使用することができる。
前期期末試験		授業項目1～16について達成度を確認する。
17. 文の組み立て(疑問文)	2	程度を尋ねる疑問詞の組み合わせを理解し、正しく使用すること。
18. 文の組み立て(疑問文)	2	状態や方法・様子や理由などの疑問詞を理解し、正しく使用すること。
19. 文の組み立て(疑問文)	2	打消しの語と一緒に用いる場合の疑問詞を理解し、正しく使用すること。
20. 存在表現	2	さまざまな存在表現を理解し、正しく使用すること。
21. 復習・応用問題	2	これまでに学習した表現を正しく使用することができる。
後期中間試験	2	
22. 存在表現	2	否定の存在表現を理解し、正しく使用すること。
23. 文の組み立て(形容詞)	2	程度副詞と形容詞との組み合わせを理解し、正しく使用すること。 さまざまな程度副詞の応用を理解し、正しく使用すること。
24. 文の組み立て(形容詞否定文)	2	否定の形容詞と程度副詞を理解し、正しく使用すること。
25. "	2	"
26. 時態表現	2	肯定文、否定文それぞれの表現を理解し、正しく使用すること。
27. "	2	"
28. "	2	持続進行と形容詞述語文との組み合わせで正しく使用すること。
29. "	2	"
30. 総合復習・応用問題	2	これまでに学習した重要表現を正しく使用すること。
後期期末試験		
〔教科書〕		
〔参考書・補助教材〕		
〔成績評価の基準〕中間、期末試験成績(60%) + 授業態度(40%)		
〔本科(準学士課程)の学習教育目標との関連〕2-c, 4-b		
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕2-3, 4-3		
〔JABEEとの関連〕(a), (f)		

